



常に快適に使えるパソコンの メンテナンステクニック・(1)

「パソコンは使えば使うほど、その動作が不安定になる」

動作が不安定になるとはどういうことかというと、

1. パソコンの起動や終了が遅くなる。
2. ソフトの起動や終了が遅くなる。
3. パソコンを使用中によく**フリーズ**する。
4. パソコンを使用中によく**システムのエラー**が表示される。

など、原因はいろいろで、ハード的な故障により不安定になる場合や、ソフト的(システムの)に不安定にある場合があります。

ハード的に不安定になるパターンとしては、主にハードディスクの損傷による場合やメモリ不足が原因である場合が考えられます。

ソフト的に不安定になるパターンとしては、**レジストリ・不要ファイルの巨大化**等が原因である場合などが考えられます。そのような状態にならないためにも、日頃からパソコンのメンテナンスを行うことが必要です。

主なメンテナンスの方法

1. メール関係のメンテナンスでは、

不必要と思われるメールを削除したり、メール領域を整理したりすることにより、Outlook Express の動作を安定化させます。(大切なメールはバックアップを取りましょう)

2. インターネットブラウジング関係のメンテナンスでは、

ホームページを参照するたびにパソコン内に保存されている一時ファイルの領域を消去することにより、インターネットエクスプローラの動作を安定化させます。

3. Windows 自体のメンテナンスでは、

不要なソフトやファイルをパソコン内から削除したり、ハードディスクの物理的な損傷を修正したり、ディスクや**レジストリ**を整理することにより、Windows 自体の動作を安定化させます。

レジストリとは

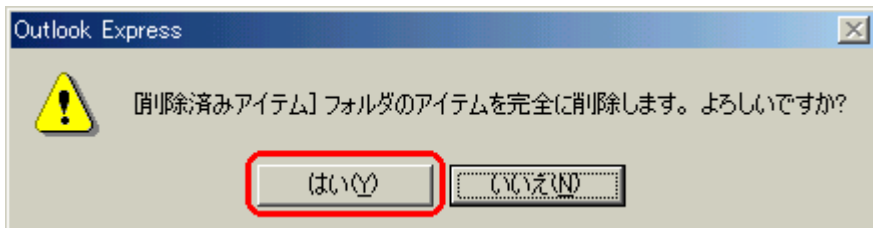
レジストリとは「コンピュータに関するあらゆる設定情報を集中管理するデータベース」ということで、プログラム情報、各種ハードウェアのドライバー情報などウィンドウズが何かを実行するために必要な情報がひとまとめになってここに収められていて、ファイルとフォルダが階層をなして収まっています。ウィンドウズがユーザーの命令を受けてタスクを実行するときにこの情報を基にするわけです。そしてこの中の情報が欠落したり、壊れたりするとパソコンは動かなくなったりするのです。

1. メール関係のメンテナンス

Outlook Express に限ったことではないのですが、扱うファイル数が多くなればなるほどそのプログラムの動作が不安定になる傾向があります。Outlook Express の1つ1つのメールもWindows 上ではファイルとして管理されています。不要なメールは削除しておいた方が、Outlook Express の動作のためにも良いのです。

完全にメールを削除するためには、その「削除済みアイテム」を直接右クリックし、その中の「削除済みアイテム」フォルダを空にするを選択します。

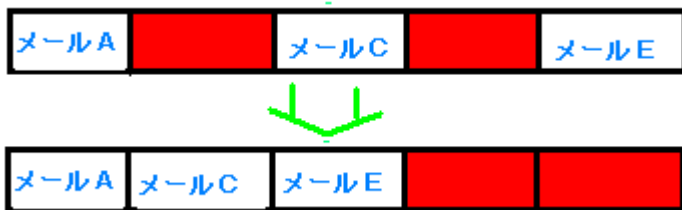
次の確認メッセージが表示されますので、そのまま「OK」をクリックします。



以上の操作で完全にメールの削除は完了です。

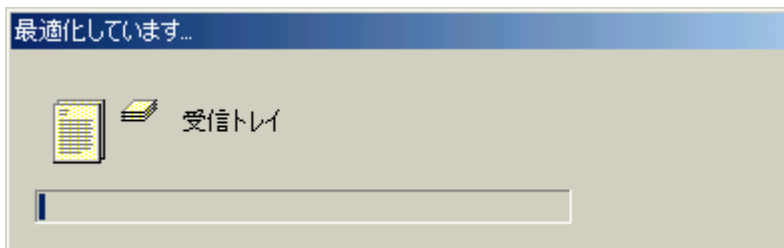
削除を行った後は、次項の整理を行っておきましょう。メールデータを削除したことで Outlook Express で取り扱うファイル数は少なくなりますが、その後、削除したことで発生してしまったディスク内の空白部分を整理しておけばもっと効果が得られます。

ディスク内の空白部分とは、削除前は連続でディスクの格納されていたのが、ファイルの削除などにより飛び飛びの空白(空き)ができてしまいます。



整理を行う方法は、まず左側にフォルダが表示されている画面で、「受信フォルダ」をクリックします。

次にメニューバーの「ファイル」の中にある「フォルダ」の中の、「すべてのフォルダを最適化する」を選択します。全てのフォルダ(受信フォルダ・送信済みフォルダ等)に対して圧縮処理を開始します。その際、次のようなメッセージが表示されます。(数分かかる場合があります。)



以上の操作でメールを整理(最適化)する作業は完了です。

以下次号に続きます。